



# 松長 やすゆき

どうする! ふじさわ  
こうする! 松長

辻堂生まれ!



## 世界で通用する900万巨大都市・神奈川の存在力アップに向けて

900万人強の人口を持つ神奈川県は独立国にも匹敵する規模です。

こうした規模の他国にもっと目を向けて、経済対策や少子化対策など先進的な政策を取っている他国やその都市の事例を神奈川県にも導入し、世界にはばたける神奈川県を創り上げていきましょう！

### 松長やすゆきプロフィール

#### 経歴

昭和43年藤沢市生まれ  
藤沢市立高砂小・高浜中卒  
県立鎌倉高校卒  
武藏工業大学工学部土木工学科卒  
中国・復旦大学・上海大学留学  
平成15年 藤沢市議会議員初当選  
平成23年 市議3選  
平成31年 神奈川県議会議員初当選  
藤沢市アーチェリー協会 会長  
藤沢市ゴルフ協会 理事  
江の島東浜・海の家 マイアミ77代表  
神奈川県環境審議会 副会長  
江の島海水浴場協同組合 顧問  
江の島フィッシャーマンズマルシェ 実行委員会 顧問

#### 家族構成

母、妻、愛犬(ラッキー)、愛猫(2匹)  
趣味  
トレッキング・神社仏閣巡り、  
スキー(モーグル)  
体力づくりに夫婦でトレッキング  
を楽しんでいます。

### 松長やすゆき事務所

〒251-0047  
神奈川県藤沢市辻堂3-6-3  
TEL : 0466-34-2639  
FAX : 0466-34-8803  
e-mail :  
taishin@opal.dti.ne.jp

皆さまのご意見お待ちしております。



道の駅「足柄・金太郎のふるさと」。  
地域活性の拠点となっている。

本市は、古くから東海道の宿場町として栄え、南に名勝・江の島を擁し、観光・漁業・農業など多彩な産業に恵まれています。また道路交通網の発達度②地域の観光性・多様性など誘客力がありますが、

その点、藤沢市は極めて条件が整つ道の駅設置の適地条件としては①道路交通網の発達度②地域の観光性・多様性など誘客力がありますが、

その駅設置の適地条件としては①道路交通網の発達度②地域の観光性・多様性など誘客力があり、その売り上げは二〇億円に上るとのことです。

野菜・果物・民芸品などその土地の特産品を、車で行き交う人々に展示して人気を博す「道の駅」制度が創設されてから三十一年。その数は一九八駅、訪れる客数は年間二億人（昨年八月現在）に達し、地域活性化の拠点となって賑わっています。

## 藤沢にも「道の駅」を! 地域活性化の起爆剤に

え、現在工事中の  
「横浜湘南道路」（城  
南地区）が近い将来開

通します。そうなれば、本市への交  
通利便性は一気に向上します。



そこで、このインターの北部あたりに「道の駅」を設置し、本市の海産物・農産物をはじめとするさまざまな特産品などを提供したなら、多くの交通客を引き付けて賑わい、市全体を勢いづける活性化の起爆剤となってくれるものと考えます。

しかし、道の駅の具現化には、用地の確保、関連法規の遵守、費用の調達、設置に伴う課題への対処など、越えなければならない多くの問題が存在し、その解決のために、関係省庁や自治体、とりわけ県の強力な支援が不可欠です。

県内五つ目の「道の駅」を藤沢に設置すべく、先の県議会において当局の見解を質し、理解と支援を強く要請いたしました。今後とも実現のために力の限りを尽くしていく所存であります。



県内各所で施設の老朽化が進んでいる。

「新まなびや計画」に基づき、必要な予算措置を講じ、施設の修繕や備品の更新等の予算を増額する、との回答を得ました。

本県の県立高校の多くは築後四〇年ほどたっており、全般的に老朽化が進んでいます。また、県立高校改革により、今後県立高校では再編・統合が予定されています。そのため、それによって廃校となる高校については老朽化対策が取られないのではないかとの懸念があります。これらについて、先の県議会で当局の見解を質し、次の回答を得ました。

①可及的すみやかに雨漏りなどの老朽化対策を行う②再編・統合により、廃校となる高校についても快適に過ごせるよう配慮する③

スラムダンクの聖地より  
県立高校の老朽化対策を急げ!

